

貧困や紛争後の平和構築、軍縮、難民問題や環境問題といったグローバルな取り組みが必要な問題について、今日、多くの国際機関がその解決に向けて活動しています。これらの国際機関には、国連事務局とともに、UNDP、UNICEF、WHO、UNEP、UNHCRといった国連機関、アジア開発銀行やアフリカ開発銀行などの地域開発銀行、また、OECDなどの国際機関が含まれます。このような国際機関では、各々の機関の活動に即した専門性を生かし、多くの人々が活躍しています。

今回は、外務省国際機関人事センターの増尾秀樹氏をお招きし、これら国際機関への就職について、日本人の就職状況、具体的な就職に向けての道筋について、お話を伺います。理系、文系を問わず国際的な舞台でご自分の専門性を生かしたいと思っている方は、ぜひこの機会をのがさずご参加ください。

**日時：2009年7月2日(木) 17:30～19:30**

**場所：大阪大学コンベンションセンター2階 会議室3  
(吹田キャンパス)**

**講師：増尾秀樹氏（外務省国際機関人事センター課長補佐）**

**参加：無料・事前申込不要**

**主催：大阪大学グローバルコラボレーションセンター**

**共催：大阪大学OSIPP国連政策研究センター**

セミナー後に、個別の相談も承ります。  
また、翌日7月3日9時～10時@吹田キャンパスICホール4F会議室でも、個別相談を行っております。3日に個別相談希望のかたは、事前にご連絡下さい。

問い合わせ先：大阪大学グローバルコラボレーションセンター  
TEL:06-6879-4442 FAX:06-6879-4444  
E-Mail: [jimu@glocol.osaka-u.ac.jp](mailto:jimu@glocol.osaka-u.ac.jp) <http://www.glocol.osaka-u.ac.jp/>

\*外務省国際機関人事センターは、国際機関職員採用に関する情報提供、国際機関への応募支援や、日本人職員採用のために国際機関より派遣される採用ミッションの受け入れなど様々な業務を行っています。  
URL: <http://www.mofa-irc.go.jp/>

大学での専攻とその分野を生かせる活動をしている主な国際機関の例です。  
このリストに載せきれない活動も国際機関も数多くあります。

- 貧困削減：UNDP、UNICEF、WFP、FAO、世界銀行、アジア開発銀行など
- 環境：UNDP、UNEP、世界銀行、アジア開発銀行、アフリカ開発銀行など
- 保健・医療：UNICEF、UNFPA、WHO、UNAIDSなど
- 教育・文化：WFP、UNICEF、UNESCOなど
- 司法：国際刑事裁判所、国際司法裁判所、UNHCRなど
- 人権：OHCHRなど
- 軍縮：国連事務局など
- 建築：世界銀行、アジア開発銀行、アフリカ開発銀行、UN-HABITATなど
- IT：UNDP、世界銀行など
- 原子力：IAEAなど
- 物理・化学：UNIDOなど



グローバルな舞台で活躍したいあなたへ

# 国際機関への就職

第35回 GLOCOL セミナー